

関東龍門会報

RYUMON NEWS

発行人
 会長 海江田 怜
 発行元 関東龍門会 事務局
 HP www.ryumonkai.com
 幹事長 前原 澄雄
 東京都品川区西五反田 5-16-2
 <メールアドレス>
 life-is-shadow@trad.ocn.ne.jp

会長あいさつ

会活動の活発化を目指して



関東龍門会会長
 海江田 怜
 (高・昭和40年卒)

会長就任に当って

昨年平成24年度総会におきまして会長を拝命いたしました。ここに初心の一端を申し述べ就任の挨拶としたいと思います。会長の任をお受けするに当たりましては、なにせ若輩、しかも無芸の身でありますので、とても伝統ある関東龍門会の会長は務まりませんと固辞させて頂きましたが、歴代会長の方々と、本田前会長の強い要請により、また幹事の皆様より全面的にバックアップするとの言葉も頂きましたので、お引き受けすること致しました。会長をお引き受けしましたからには微力ながら、役員の方々や会員の皆様の御協力を頂きながら、精一杯務めさせて頂く所存でございます。よろしくお願ひ申し上げます。

当会の目的は規約第3条に「会員相互の親睦と、福祉の増進を図り、あわせて母校の発展に寄与する。」と謳ってあります。この目的に沿って会の現状と、これからの進むべき道を考えてみたいと思います。

まず第一の会員相互の親睦であります。現在の活動はこれが主体となっております。すなわち、総会、同好会等を実施しております。又、それら活動を促進する為に、会報の発行とホームページの運営を通して、情報を提供しております。これら活動は内容の充実拡充を図りながら継続していきたいと思ひます。

第二の目的であります福祉の増進では過去の活動報告を見ますと、母校の教育振興会への寄付、又結婚相談所の開設(残念ながら成約報告はありませんが)などが散見されますが、これといった活動がないのが実態です。今後幹事会で具体案を検討していきたいと思ひますが、皆様からもアイデアを是非事務局のほうにご提案いただきたいと存じます。

第三の目的であります母校の発展に寄与するという面では、従来より母校の同窓会本部と連携協力し、記念事業への参画、龍門講座への協力などを行って参りました。今後も本部との連携を密にし、継続していきたいと存じます。

さて、昨年末第二次安倍政権が発足いたしました。目下アベノミクス効果で株価市況は活気付き、又円安により輸出産業に明るさの兆しが見えてきております。しかし、実態が好転したわけではございません。9百兆円を超える国の借金の問題、年金や健康保険の問題、エネルギーの問題、被災地の復興の問題等課題は山積みでございます。今後益々政権による国の舵取りから目が離せません。

今年の総会は本会報にご案内の通りでございます。ぜひ同期の方々お誘い合わせの上ご出席いただき、時局の話題等で盛り上がりたいたいと思ひます。皆様の御来駕をお待ちいたしております。

〈略歴〉

昭和21年鹿児島市内で7人兄弟の末弟として生まれる。父は小学校教諭。同年12月父病没。母の実家・栗野町幸田で小、中学校を過ごし、2歳上の兄と同様に加治木高校へ。母校の思い出は肥薩線の車中勉強と軌道テニス活動。糸川博士に憧れて東大工学部へ進学するも夢かなわず、資源開発工学科で地下資源開発を専攻。同期は15人で少数、今でも年に数回クラス会を行っている。日本鉱業(現JX)に37年間勤務。その後ISO審査員を勤める。趣味はゴルフ・碁・読書・テニスなど。

平成25年度の総会(懇親会)は 6月1日(土) 会場:三州倶楽部

会員の皆様へ

平成25年度

関東龍門会 総会(懇親会)開催のご案内

標記総会(懇親会)を左記により開催いたします。かつて加中、加高女、加高に学んだ者が、卒年に関係なく、年に一度、一堂に集まって懇談・交流を図るものです。どうぞ皆様お誘い合せの上、気楽にご参加ください。多数の方のご来会をお待ちしております。

〔日時〕 平成25年6月1日(土)

午後12時30分～自由懇談

13時～ 総会

14時～ パーティ

〔場所〕 三州倶楽部(品川区上大崎1-20-27)

TEL 03-3447-6776

〔アクセス〕 JR目黒駅東口下車、目黒通りを白

金迎賓館の方へ約200m進み高速度道路の交差点を右折、3本目の通りを左折、突き当りです。(約10分)

〔会費〕 男子 6000円

女子 5000円

学生 無料

★パーティでは懐かしの味：芋焼酎、加治木饅頭、ツケアゲ等を用意しています。

また『郷土料理食事券』や郷土特製グッズ等が当たる楽しい抽選会も行います。同期生、同じクラブのお仲間をお誘い合わせの上、是非ご参加ください。

〔お願い〕

案内状に同封した返信用ハガキで、出席・欠席に関わらず、5月18日(土)までに、ご返信をくださるようお願いいたします。なお、ご出席の方で今年「喜寿」を迎えられる方(昭和30年卒・高7年生)はお申し出ください。龍門会オリジナルのお祝品を会場でお贈りいたします。当総会の連絡先等は案内状をご参照ください。





一日遠行

心もからだも鍛える27キロ走

「エンコウ」という言葉が加高にあります。もちろん「エンコウ」といっても「援交」ではありません。そのような不純なものとは全く正反対の「遠行」、つまり身体や精神を純粹に鍛えるための学校行事なのです。なにしろハーフマラソンよりも長い27キロメートルもの距離を男女とも1、2年生全員が走るのですから。



(1) 母校の伝統を受け継ぎ、強靱な体力と不屈の精神を養う。
 (2) 教育目標である「清新洗刺」「質朴剛毅」「堅忍不拔」の具現を図る。
 (3) 友情をさらに深め、高校時代の良き思い出を作る。

ということですから、いかにも我が母校らしい行事といえます。

昨年11月16日に第16回の遠行が行われました。そのコースは学校→龍門司坂→旧JA辺川支所→竹山ダムの往復です。まさに山あり、谷あり、途中石段もあるという難所、いくら若いとはいえ相当な難行軍です。

参加者は男子252名、女子296名。9時に女子、9時20分に男子が出発して16時必着というきまりです。今回男子1位は1時間46分、女子1位は2時間1分で、途中棄権した生徒もいましたが15時36分までには全員到着したそうです。

途中には3か所の給水所があり、PTA役員や保護者の方たちが、麦茶、たくあん、アメ、チョコレートなどを生徒たちに渡していただきました。学校と家庭が丸となって生徒たちを応援している姿が彷彿とします。

走り終わったあとの生徒たちの感想は「きつい時に友達と励まし合ったりして、絆が強まった感じ。」

「やればできるのだと確信した。」

・目標をたててがんばることの大切さを知った。

・たいへん好評でした。

20才代の当会会員の方々も「最後まで走りきったあとの達成感には計り知れないものがあります。このことがその後の厳しい練習に耐える自信を植え付けてくれました」と述べておられます。

人気No.1はやはりカレーライス

このほど1、2年生を対象に学内食堂のメニューに関するアンケートが実施されました。結果は左表のとおりですが、カレー系やラーメンなど手軽に食べられるものが人気ようです。

〈学食アンケート〉 (1、2年生)

◎よく食べるメニュー (調査数383票)

- No.1 カレーライス 47票
- No.2 かけうどん 36票
- No.3 カツカレー 24票
- No.4 ラーメン 24票
- No.5 親子丼 22票

◎好きなメニュー (調査数400票)

- No.1 唐揚げカレー 34票
- No.2 豚玉丼 34票
- No.3 ラーメン 32票
- No.4 親子丼 31票
- No.5 カツカレー 29票

あの人を訪ねて

母校出身者で全国的に活躍している人、人知れず大きな目標に取り組んでいる人... を取り上げるコーナーです。

関東龍門会等会長を15年に亘って務めた今村彬さん



〈略歴〉

昭和25年加治木高校卒業・鹿児島大学工学部に進学。昭和29年電気工学科卒業と同時に就活のため上京、アルバイトを皮切りに中小企業で働きながら、多くの先輩から企業の組織作り・企業の在り方・経営方針・人生哲学・人との交わり方・企業として遵守事項などを師事し昭和36年創業。関東龍門会会長を昭和59年から15年務めた。

〈会社設立までの経緯〉

私が大学を卒業した昭和29年は就職難で、前年に父が他界し母に負担を掛けない為に早く職を探すには都会だと思い、東京の叔母の所に寄宿させてもらい就職活動を始めました。叔母の息子(通産省勤務)の紹介で受験しましたが内定と同時に自宅待機と言う通知に叔母はこれで安心だと喜んでおりました。しかし、いつ確定が来るか心配で、私学協会の新聞発送アルバイト帰りの電柱に「富士興産」の求人広告が目に入り、田舎者の小生には富士の名が付けば多少はと思い覗いて見るとクズ屋でした。朝鮮戦争直後で米軍の廃棄処理物資が日本に陸揚げされた物を解体して銅などの金属を取り出すのが仕事でした。軍手・ハンマー・タガネ・金台が工具一式で仕事場は軒下で、雨天の日は雨垂れが

背中に入らず落ちてくる光景を今でも思い出します。

その後、叔母がいつまでもクズ屋で働かずわけにはいかん、彬さんのお袋さんに申し訳ないから自宅待機は断って、小さくても将来性のある会社であれば良いのではないかと言う事になり、息子の友人(新宿職安)の紹介で北品川駅前の会社に勤務した。米国製(ナトコ社)の16ミリ映写機の修理が主で、近くにあった東京通信工業(株)〈現ソニー(株)〉からの特殊機器の試作製造などをする会社でした。映画会社で使用する器械で、ロケで撮影したフィルムにアフレコで役者の声を吹き込む機械(シネコダー)の勉強をする機会にも恵まれ、多くの人との交流ができ、金では買えない経験をさせて貰いました。

北品川での会社上司に山口県萩出身で元蔵前工業高校機械科(現東京工大)卒業・日本光学(現ニコン)の元役員という経歴をお持ちの村田四方介さん(明治29年生まれ)には人生哲学を学び、会社設立時には大変お世話になりました。

米国GHQの戦後民主化政策も一段落し、GHQからのナトコの受注も止まり、会社は解散することになり残務整理で暫くは残って貰いたいと言われ、その時大変大事な勉強をさせて貰いました。小切手、約束手形・割引問題等経理の勉強でしたが、独立してからの基本契約を結ぶ時に大変役に立ちました。

〈会社経営上の苦勞〉

昭和36年から平成23年の間、約50年間事故なく企業を維持できましたことは、周りの多くの皆さんが温かく見守り支えて頂いた賜物だと感謝いたしております。その間、最初はソニー(株)の磁気録音機関係の仕事で毎年右肩上がりの高度成長で電気業界は人手不足が続いて居り鹿児島県内の県立工業高校には工学部出身の先輩、後輩の先生が多く居られ当社の仕事内容に理解を頂き、また社員の家庭訪問等も続けていましたので採用並びに定着率には役立ったと思います。御蔭でソニー以外の日本ビクター(株)・日本アイビーエム(株)との取

(次ページの※印に続く)

“時の人” インタビュー

2013年新春
＜関東大学対抗戦グループ戦＞
初優勝を果たした筑波大学の
レギュラーで活躍
園中良寛さん
(平成21年卒)



2012年度関東大学ラグビー対抗戦グループにおいて国立大学としてはじめて筑波大学が優勝し、世間を驚かせました。

このチームで黙々と献身的にそしてクレバーなプレーを続ける左ロックの選手が目を引きました。彼こそ私たちの後輩園中良寛さんです。お世辞にもラグビー強豪校とは言えない加治木高校出身ながら、20歳以下ラグビー日本代表にも選出され、スコットランド遠征を経験しています。なぜラグビーへの道を歩んだのか、将来の希望など取材してきました。

記憶に残る国分高校との一戦

私のスポーツ歴は小学1年生からの空手が始まりです。その後、水泳、サッカー、バレーボールを経て、加治木高校でラグビー部に入学しました。

そのきっかけは高校入学当初、どの部活に入るのか迷っていた時にラグビー部の先輩から「ラグビーの練習を見学してみないか？」と誘っていたことでした。

高校時代のラグビーで一番印象に残っているのは、高校3年生の春に行われた始良地区大会です。この大会ほど絶対に勝ちたいと思いい、仲間との結束の強さを感じた大会はありません。大会前に、怪我で引退を余儀なくさ

れていた仲間の分まで体を張り続けようと思ふんで誓い、試合中それを実行し、決勝の国分高校戦で試合終了間際の相手の猛攻を耐え切り、ノーサイドの笛がなり優勝を決めたときのあの感動はいまでも忘れることはできません。そして、みんなであれし泣きをしなからお互いをたたえあっているときは、ラグビーをやってきてよかったと心底思いました。

個人的な代表歴としては、高校3年生の時に鹿児島県選抜に選出して頂き、オーストラリア遠征、国体出場という貴重な体験をさせていただきました。

県大会の敗北から統波を目指す

私はもともと鹿児島で体育の教師をするために地元の大学に進学しようと考えていました。しかし、高校ラグビー生活での最後の試合となった花園での全国大会をかけた県予選1回戦の甲南高校戦で、自分の力を出し切る前にあつたけなく負けてしまった時にこのまま終わったら本当に悔いが残るだろうなと思いました。そう考えた時にもう一度本気でラグビーができて、高いレベルで体育の勉強もできる筑波大学に魅力を感じ、志すようになりま

した。ラグビーは、自分のその時の気持ちややる気がそのままプレーとなつてあらわ



れてきます。他のスポーツとは異なり、ラグビーは接触プレーが認められています。その分、プレーが激しく、いい加減な気持ちでプレーをするとすべて自分にかえってくるので常に本気でぶつかっていかねければなりません。この常に本気でぶつかることの大切さと要性というのはラグビーから学んだことのひとつだと考えています。

母校とのつながりと今後のこと

加治木高校出身ということで、ラグビーをあまりご存じない方からも、たくさん応援の言葉を頂き、本当に力づけられます。ありがとうございます。また加治木高校というつながりの大きさとこのものを改めて感じ、大切にしていきたいと思います。

高校時代「ラグビーを本気で楽しむこと」を学んだこともすばらしい体験でした。うまくなりたい活躍したいと思った時にその根本にあるのはどれだけラグビーを楽しめているかということだと思えます。楽しんでやることで向上心や積極性につながるでしょうし、自分の成長を左右すると考えています。このことを自分の後輩たちにも伝えたいです。

筑波大学ラグビー部の一員としては今一歩で大学日本一という目標を達成することができませんでしたが、チームこそ変わりますが今度は社会人としてもう一度日本一を目指すチャンスをお願いしたので、今度こそ日本一になるためにその一員として最大の貢献をしていきたいと考えています。

＜略歴＞

そのなか・よしひろ 加治木小学校、加治木中学校から平成18年加治木高校入学。平成21年卒業(第61期)、筑波大学体育専門学群に進みラグビー部員として活躍。身長189cm、体重95kg。4月からは、ラグビートップリーグの九州電力ヴォルテックスに籍を置き、大学では果たせなかった日本一を目指しての活躍が期待される。

※ 引も始まり、工場も東京・大阪・滋賀県野洲の日本IBM工場内にも分室を置き事業展開をすることが出来ました。

＜関東龍門会会長時代の思い出＞

平成3年から平成5年の3年間衆議院副議長公邸に大勢の同窓生が出席して総会を開催させて頂いた事です

平成6年の村山喜一先生を(加中・昭14卒)囲み衆議院副議長公邸での謝恩会開催時には前日、先生が小生宅に泊られ村山富市首相・土井たか子議員・小里貞利議員(高・昭24卒)始め多くの先生方と電話で楽しくに歓談して居られた事です。当日は龍門会・蒲生会・村山喜一後援会・議員有志の皆さんで盛会裏に幕を閉じる事が出来ました。皆さんと一緒にこの会が益々発展しますことを祈念致します。

＜座右の銘＞

加治木高校正面玄関横に建てられて在る海音寺潮五郎大先輩の文学碑の一文を引用させて頂くと「私の人間美学はここで形成された」と書かれて居られますが、まさしくその通りだと思います。卒業生一人ひとりが巣立つ時の感銘は違うでしょうが、一生の宝として胸に刻んでい

ると思います。国語漢文の日高先生(別名・金柑サー)の講義の中に私を自覚めさせた座右の銘があります。「鶏頭となろうとも牛尾となる勿れ」

上京してからは私の頭の中でこれを呪文のように唱えておりました。大企業に就職するのはなく中小企業の社長に為る事を考えて居りました。次に大変お世話になった山口萩出身の村田四方介さんから戴いた「覆水盆に返らず」が座右の銘です。一度失った信頼は二度と還らないので肝に銘じて仕事をしようにと教えられました。

＜近況＞

先ず自分の体は自分で管理する。特に腸内管理。年に4回病院で血液検査。4年毎に胃と大腸検査(内視鏡)。薬・サプリメントの代役となつたのが薩摩芋焼酎と緑茶。

同窓生だより

昨年の総会時の「返信ハガキ・通信欄」から転載。そのため時期に1年のずれがありますのでご了承ください。

◆私は足腰が弱り参加できませんが、総会が母校を想う沢山の懐かしい仲間たちの素晴らしい懇親の場となり、それによって相互の親睦が向上し関東龍門会がこれから益々発展するよう遠くから応援しています。本田会長が近くご退任とのこと、たいへんお世話になりました。
(中・昭13) 吉満肇 (横浜市)

◆いつもご案内有難うございます。足腰が弱りまして参加失礼申し上げます。年会費は是非送らねばと思いながら遅くなりました。何卒よろしくお願ひ申し上げます。
(中・昭15) 田中健次郎 (茅ヶ崎市)

◆90才を迎えました。男の一人暮らしもやっと慣れたところです。歩行困難で残念ながら欠席させていただきます。盛会を祈ります。
(中・昭15) 橋本藤任 (旧姓・久松) (船橋市)

◆60余年前、戦時中、厳しい状況の中、元気で若々しく通学した頃が懐かしく思い出されます。元気が遠くは致しかねますので参加しません。楽しいお報せを待ちます。会の盛会を祈ります。
(女・昭19) 吉留和子 (旧姓・市来) (町田市)

◆総会・懇親会へのお誘い誠に有難うございます。現在父は要介護5の寝たきりで認知症も発症しており、当日会場に足を運ぶことができません。本人も残念がっておりますが、欠席の手續きをお願い致します。
《長男憲太郎が代筆いたしました。》
(中・昭19) 神宗義 (西東京市)



◆自宅は神奈川県鎌倉市ですが、鹿屋市、吾平クリ

ニックに勤務して10年以上たちました(単身赴任)。高齢です。そろそろ辞めなくてはならないかと思っております。
(中・昭20) 窪田一隆 (鎌倉市)

◆82歳になりましたが、何とかやっています。
(中・昭21) 野中隆一郎 (茅ヶ崎市)

◆旧制最後の卒業生です。同期の方おられましたら、ふるってご参加下さい。
(中・昭23) 市来秀夫 (横浜市)

◆現在81歳です。101歳の母親も同居し、元気に過ごしています。私が加治木中学に在学中のことなど、母と時々話しています。
(高・昭24) 細山田文樹 (平塚市)

◆歳の割には元気な方だと思えますが、80才を過ぎるとこれからは益々老化との闘いになるものと覚悟しております。
(高・昭25) 高城弘世 (横浜市)

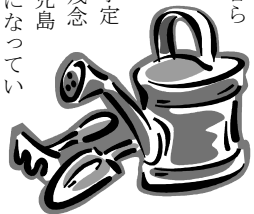
◆今年は冷え込みが長く、天候不順で花もゆつくり眺める事も出来ないうちに若葉が芽を出して来ました。私も日々健康に留意し元気を持ち続けようかと頑張っています(81才近し)。役員、ご同様どうぞお元気で頑張ってください。会報の中、同窓生だよりに私が子供の頃仲良かった人と同姓の方が50何期卒にお名前が出ているのを見ると、息子さんかなと懐かしさを覚えます。
(高・昭25) 高橋いち子 (旧姓・田中) (茨城県小美玉市)

◆自然を愛でながら歩いています。月・水・金は公園で午前中ゲートボールの練習です。又、年に数回サイクル関係のボランティアをしています。
(高・昭25) 山田英子 (旧姓・浦上) (横浜市)

◆昭和20年8月11日の加治木爆撃空中写真と同年5月13日十三塚原基地で撃墜され、加治木警察署で加治木中学の先生が通訳した、グラマン戦闘機のパイロットが認めた捕虜日記等を加治木歴史館に寄託しました。
(高・昭26) 今吉孝夫 (さいたま市)

◆てんがらもん会では数年前から揃って目黒の大鳥神社でお祓いをし、その後総会に出席しています。今年は81歳、本年も同期の参加者が多いことを願っています。
(高・昭26) 酒匂昭男 (板橋区)

◆年齢相応に一応元気に暮らしています。恒例により同期一同大鳥神社にて同期生の健勝を祈願した後、龍門会に参加する予定です。今年も同期一同(残念ながら小生は不参加)鹿兒島で傘寿の祝いをやることになっています。いろいろ話が弾むことと思います。当会のみますすの盛会を祈念申し上げます。
(高・昭26) 西田文雄 (越谷市)



◆同期の仲間と詩吟を続けています。思い切り大きな声で吟ずるのは健康に自信を持たせてくれます。
(高・昭26) 古江孝生 (大田区)

◆今回の龍門会は第一日曜とか。当初俳句会とぶつかり、はて?とためらっていましたが、てんがらもん会メンバーもみんな出ようと予定を変更するという話で出席することにしました。午前中は大鳥神社でのお祓いをして来ます。女性群は欠席です。いつに決めても誰かが予定とぶつかります。毎年決まっていると、年初から空けておくのよいのですが。
(高・昭26) 本田一 (練馬区)

◆4月、4期の傘寿同窓会に帰省、稲田氏の名司会に盛り上がった。旅の途中、紀州の宿の上質の太平洋の水平線と一体になるような露天風呂に浸かった。そして一首、『露天風呂春に傘寿の座禅かな』半身湯舟に浸り、一刻、菩薩に到らんと座禅を組んだ。六年間窓を共にした、師友を憶った。
(高・昭27) 木佐木卓郎 (横浜市)

◆今回が最後になりそうです。加齢に伴う体力の衰えには抗しきれそうにありません。今後は現在の体力維持のために泳ぎ続けることになりそうです。
(高・昭27) 新村敏郎 (千歳市)

◆いまだに貧乏暇なしを楽しみながら10人ばかりの会社に勤めています。われわれ同期生は月に2回ほど男女共に政治経済・カラオケ会と楽しみ合っています。
(高・昭27) 中村洋子 (旧姓・中山) (板橋区)

◆体調さえ良ければ囲碁会に出席できればと思っております。役員の皆様いつもご苦労様です。
(高・昭28) 重森末則 (横浜市)

◆昨年11月鹿兒島市城山観光ホテルで喜寿記念同期会が開かれ、約70名が参加して盛り上がりました。その時、この会報に毎年のように返信が掲載されていた宮直幸君も一緒だったので、帰京後間もなく入院し、12月に逝去してしまいました。歳だとは云いながら余りのあつけなさに呆然としてしまいました。同期会も最後かもしれないナーなんて話していたのですが、ご盛会を祈ります。
(高・昭28) 鶴田康 (川崎市)

◆4月23日国民宿舎レインボー桜島において1泊2日の重富中学卒若桜会喜寿同窓会に参加しました。週1回のランドゴルフと『百歳まで長生きする健康レシピ』という本を見ますます食事の気をつけたいと思っております。
(高・昭29) 井上光子 (旧姓・原田) (八王子市)

◆6月3日の総会には出席し長い間ご無沙汰した同窓の皆様と再会できることをとても楽しみにしております。高6幹事として榎谷君や永長君が頑張ってくれていたので安心してました。皆さんのご苦労を感謝します。
(高・昭29) 岩元隆 (八王子市)

◆内戦終結20年を迎えたボスニアヘルツェゴビナやモンテネグロなど旧ユーゴスラビアを訪ねてきました。弾痕の残る廃屋など戦禍の跡を見るにつけ、平和の有難さを知る旅でした。
(高・昭29) 永長隆房 (文京区)

◆おかげさまで今現在を楽しく過ごしてまいります。
(高・昭29) 立山一夫 (横浜市)

◆関東龍門会には平素たいへんお世話様になり感謝申し上げます。この度の総会では高29年卒・高6回生には喜寿のお祝い品をご準備されているということで恐縮致しております。今後共にお世話になります。よろしくお願い申し上げます。
(高・昭29) 榎谷惟光 (千葉市)



◆しばらくご無沙汰してありますが、今回喜寿を迎え久しぶりに出席させていただきます。相変わらず囲碁ばかりで、一昨年は名誉アマ因坊(全国で5人)になるなど良い事がありました。が、昨年妻に先立たれ淋しくなりました。皆様とお会いできるのを楽しみにしています。
(高・昭29) 原田実 (藤沢市)

◆喜寿を過ぎ、各パーツの衰えはどうしようもありませんが、何とか気力で……といった日々です。
(高・昭29) 町田東 (入間市)

◆一等陸佐、米津浩幸氏の特別寄稿を読み感動した。2度も災害救援活動の陣頭指揮を執られた氏に対し、一国民として衷心より厚くお礼を申し上げます。文中の『若い隊員の心遣い』には敬意を表する。自衛隊が日本防衛の任務を遂行されるよう期待して止まない。
(高・昭30) 園田恒明 (草加市)

◆加治木で柁城小喜寿同期会があり出かけて来ました。少人数の集まり(25名)でしたが、とても盛り上がり、60余年も若返った心持でした。今更のように故郷は、旧友は心を癒してくれるのだと実感しています。
(高・昭30) 長谷場純一 (横浜市)

◆47年間東京に在住、勤務していましたが、定年後体調を崩して既にこちら郷里に帰って来ております。週3日(火・木・土午前中)近所の医院に通い人工透析を受けている昨今であります。

そのかたわら南日俳壇へ俳句の投句などで気を紛らしております。
(高・昭30) 松元末則 (鹿児島市)

◆いよいよ後期高齢者の仲間入りですが、いつまでもチョコビチョコビと焼酎が飲み続けられるようにありたいと健康維持には腐心している今日この頃です。
(高・昭31) 大迫俊正 (千葉市)

◆31年卒同期会は昨年11月14日15日、男女各18名22名と江ノ島鎌倉でゆったりと過ごしました。もう残り少ない時間を在校時の気分です。最適なタイム、奮って総会にも参集下さい。
(高・昭31) 新村菊雄 (多摩市)

◆私も明日(30日)で4分の3世紀の地球上に生まれました。31年卒業の皆さんお元気ですか。皆様にお会いしたいです。道楽の写真撮影をして第三の人生を楽しんでいます。
(高・昭31) 杉田脩 (鹿嶋市)

◆いつも情報有難うございます。歳と共に体の衰えを感じます。ふるさともなかなかです。(帰れません)。毎日健康のことを気にしつつ過ごしています。
(高・昭31) 鈴木トシ子 (旧姓・満塩) (江戸川区)

◆近くのコミュニティ会館で開かれる月3回のカラオケ教室に通っています。腹式呼吸で声を出すと気分爽快です。ゴルフは昨年100を切ることで出来ませんでした。
(高・昭31) 武田憲昭 (江戸川区)

◆元気に過ごせることに感謝する日々です。会員のみなさまもどうか御達者で!
(高・昭31) 藤井しげ子 (旧姓・小出水) (春日部市)

◆歩行中、青信号の横断歩道で右折の車がぶつかって来ました。平塚市民病院に運ばれましたが幸い頭部損傷も骨折もなく本当にラッキーでしたが全身の痛みはとれずリハビリ中です。不都合の上無いです。
(高・昭31) 藤崎節子 (旧姓・寺師) (秦野市)

◆毎日が休日、健康維持のため散歩が日課です。同窓会や同期会で友人と会って昔を懐かしむ会話の場が唯一の楽しみとなりました。今年の11月には福岡で一泊二日「柳川下りと筑後川温泉 天領・日田、大宰府天満宮などを巡る旅」が同期会の企画。楽しみにしています。
(高・昭31) 堀之内亨 (町田市)

◆立派な大腸癌ですと言われたときにはどうとう来たかと思いました。「なあに、切り取れば何ともありませんよ。」と医者は簡単に言う。そして平成23年4月入院して、大腸を10〜15センチ切除。その後、転移もなく、抗ガン剤も不要の為、髪の毛も白いながら残っています。
(高・昭31) 米永正博 (三郷市)

◆2012年3月末で下記の全てから引退しました。第一勧業銀行に23年間、ヤンセンファーマ(株)に17年間(米国ジョンソン・エンド・ジョンソンの医薬部門の会社)、(株)ファーマネットワークに10年間(医薬、医療機器営業代行業、CSO)・日本CSO協会第一期副会長、合計50年間(うち20年間役員)務めました。
(高・昭32) 市来研志 (千葉市)

◆龍門会本部からはじめて関東に参加させていただきます。昭和42〜55年まで国立教育研究所等におりましたので関東には全国出身の友人も多数おり、龍門会の方々と再会できる喜びに天に昇る気持ちです。
(高・昭33) 二見剛史 (霧島市)

◆手術後3年通院検査継続中、飲酒は控え目です。総会の盛会をお祈りします。
(高・昭34) 出水克明 (横浜市)

◆いつも、お世話さまで。故郷も良いけれど、思うように帰省できません。此の歳になっても、なんだか慌しい日々です。元気が一番、健康専一に。
(高・昭34) 上西康生 (川口市)

◆年金生活に入り午前中は畑仕事、午後はスポーツジム通いで健康の維持に努めています。
(高・昭34) 西山司 (蓮田市)

◆平成23年度は未曾有の大災害で日本中が驚愕しました。それ以上の大災害も示唆されており、只々、何事もなく平穏を祈るばかりです。皆様の安穩なる日々を暮らしてを謹んで神様にお願ひする次第です。
(高・昭34) 別府睦雄 (川崎市)

◆都立高勤務を終えた後の私大2校・私立高1校の講師生活も昨年度で終了しました。目下、家内に連れられて、地域近辺のウォーキング会に参加したり、花巡り、史跡巡りでDiscover in Ariminoを体感しています。幹事さん、ご苦労様です。
(高・昭34) 松田勝 (あきる野市)

◆リタイアしてから4年(6月)になります。すっかり家事・趣味(手芸)にはまっております。
休み休みのスピードのない日々です。おかげさまで巨体になってしまい、昔のおもかげは無いです。気持だけは変わらないと自分だけで思っております。今年もよろしくお願ひ申し上げます。
(高・昭36) 高橋ミチ子 (旧姓・福永) (春日部市)

◆東日本大震災の影響で、2年振りに湘南地区の県人会が開催されました。大変盛会裡に終わりました。本同窓会でも新たな「絆」が生まれることを、期待し参加します。
(高・昭37) 日高昭 (三浦郡)

◆3・11東日本大震災では幸いにも無事でした。激励を頂いた方々に感謝申し上げます。
(高・昭39) 宇部佳介 (宮城県宮城郡)

◆5月20日の「渋谷・鹿児島おはら祭」に参加します。今「霧島市ふるさとおどり連」の仲間と練習に励んでいます。
(高・昭40) 萩原法子 (旧姓・指宿) (横浜市)



◆平成3年頃、横浜市立境木中学校の校長先生をさ
れていた同窓の立山一夫先輩を探しています。当
時、娘が同校に在学中で、その学校だよりに出た
校長先生のお話のなかに故郷鹿島(加高?)の
追憶が語られていました。私は奇縁に驚き、思わ
ず名乗り出たところ、校長先生からありがたいご
返事を頂きました。しかし一度もお会いすること
なく、その後会社生活に打ちまかされ不義理のま
まに今日に至っています。あれから38年、娘も
本当にお陰様で二児の母になり、境木の近くに住
んでおります。あの立山先生はどうしておられる
か、許されればご消息を知りたいと思っております。

(高・昭37) 米増洋昭(横浜市)
編集部注【その後お互いに連絡をとって頂き、念
願のご対面がなりました。】

◆副会長の海江田さん、幹事長の北野さんはじめ役
員の方々総会・懇親会の準備・運営ありがとうございます。
今年も総会に参加できませんが盛會を
祈念しています。癌の手術以来2年半経ちました。
3ヶ月に一度の検査に通っています。時々体調を
くずしていますが検査結果も良く元気な
日常生活を送っています。地域で男性合唱
団に入り、年数回の演
奏会に出演していま
す。40年卒の大橋近
義さんが始良市の副
市長に就任したそうです。



(高・昭40) 松下憲三(座間市)
◆63才で会社を退職し、老母の介助もあり年に四
回程帰省しています

(高・昭40) 溝口忠文(小平市)

◆やっと会社生活を卒業しまして、初めて龍門會に
出席させていただきます。初めての「会報等」い
ただき、隅から隅まで読ませていただきました。
諸先輩方が種々御活躍され、皆様が広域に頑張っ
ておられる便りを読み加高卒業生の輪が広く力
強いことを知りました。同級生に会えるのが楽し
みです。

(高・昭41) 坂口義子(旧姓・白尾) (文京区)

◆昨年4月に長女が米国で交通事故で亡くなり大
変でした。未だ残務処理が終わりません。第37号
会報、42年卒の大迫勝尋さんの気持ちがよくわ
かりました。中々立ち直れません。

(高・昭41) 白尾良一(江戸川区)

◆41年卒は日23年より毎年秋に同期会を開催す
ることにしました。昨年は12名が参集、今年も
11月の予定です。

(高・昭41) 比良田千利(横浜市)

◆幹事さんご苦労様です。数年ぶりの参加になりま
すが、なつかしい顔ぶれが目に浮かびます。楽し
みです。

(高・昭42) 藤井豊幸(さいたま市)

◆5月の連休を利用して子供・孫計7人で帰省しま
した。レンタカーで平川動物園や東郷元帥像等を
回り、桜島を満喫しました。子供や孫に鹿児島を
存分に味わわせることができました。

(高・昭43) 永元幸雄(川越市)

◆ご案内ありがとうございます。一昨年に父、昨年
に母を送り帰省の機会が増えました。都度高校の
大楠を眺めています。平成24年度総会の盛會を
心より祈念いたします。

(高・昭44) 岩井隆一(旧姓・福元) (文京区)

◆今年も会報が届き隅々まで読みました。郷里の近
況、同窓生の多方面での活躍等の記事に、古里
への思いを馳せています。有難うございました。

(高・昭47) 上原三枝子(旧姓・林) (入間市)

◆義母の介護8年目に入りました。と言ってもアル
ツハイマー病ですが薬やデイサービスでの刺激
で物忘れのほかは体的には進行しないので要介
護1で何とか保っています。初期のころはボーッ
としていたのに、散歩やデイサービスでのパッチ
ワーク作りで刺激となり以前のようにユーモア
のある明るさでこちらも大助かりです。

(高・昭47) 佐々木真理子(旧姓・二本) (町田市)

◆5月に加治木に10年振りに行こうと思えます。
どのように変わったか楽しみです。

(高・昭47) 米倉道代(旧姓・郡山) (江戸川区)

◆私の仕事も決まり、次男も大学院を卒業し就職し
たのでこれからは夫と旅行に行きたいです。

(高・昭52) 多田香代子(旧姓・渋谷) (横浜市)

◆今年も、菜種油“もらえちやうのかなあ!”

(高・昭53) 宮原絹子(世田谷区)

◆今年校の季節、同窓会の冠にある龍門の滝へ初め
て訪れ街の近くにある壮大な滝を見上げながら
改めて感動を覚えました。上京して30数年、田
舎の記憶が薄れる中帰省する度に小さな発見が
出来ればと思います。

(高・昭54) 大岩根正浩(綾瀬市)

◆私の記事を掲載していただきありがとうございます。
自衛官の教育を行うポストで現在仕事をし
ていますが、「人を育てる」ことの喜びと難しさ
を感じているところです。総会に残念ですが次の
機会にと考えています。役員の方々の御苦勞に感
謝します。

(高・昭56) 米津浩幸(ひたちなか市)

◆昨年は関東龍門會報を
見た同級生から連絡が
あり28年ぶりに東京で
再会できました。楽しい
一日をすごす事ができ
て嬉しかったです。あり
がとうございます。

(高・昭60) 吉村智子(旧姓・外村) (日野市)



◆初めて参加させて頂きます。校是がとも心の支
えになっており、改めて母校の有難さを、故郷の
かけがえのなさを実感しています。皆様とお会い
できる事がとても楽しみです。

(高・昭62) 安井はるみ(旧姓・福留) (港区)

◆なかなか参加できませんが毎回の会報を楽しみ
にしています。前回お誘いを受けながら参加でき
なかつた若手飲み会、次の機会があればぜひ参加
したいです。(高・平3) 西原真仁(大田区)

◆ご了承ください
この他に、「総会に出席できません」、「盛會
を祈ります」、「幹事に感謝します」等のメッセ
ージを多数いただきましたが紙面の都合上割愛
させていただきました。

話題がいっぱい！関東龍門會ホームページ

昨年の当会出欠回答ハガキで会員の皆さまから
「龍門會ホームページ」についてアンケートをとり
151名の方から回答をいただきました。ありがた
うございました。その回答結果をまとめると左のと
おりです。もう少し大勢の方に見てもらえるよう内
容充実を図ります。

ホームページについて

- ・よく見る 17名(11%)
 - ・見たことがある 54名(36%)
 - ・見たことがない 80名(53%)
- 関東龍門會のホームページでは、総会
開催他のお知らせ、会報バックナンバ
ー等を掲載。

多くの会員の皆様のアクセスをお願い
しています。

HPアドレス
www.ryumonkai.com

関東龍門會の事業について

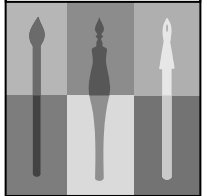
平成25年度は下記の事業(活動)を計画しています。
会活動についてご提案、ご意見がありましたらTEL、
メール、ホームページへの書き込み等でご連絡
くださるようお願いいたします。

平成25年度事業計画

春季ゴルフコンペ	5月17日(金)
囲碁 春季大会	5月24日(金)
総会・懇親会	6月1日(土)
秋季ゴルフコンペ	11月中旬(開催日未定)
囲碁 新年大会	26年1月18日(予定)
詩吟同好会	(原則として)毎週木曜日 練習鍛錬会

同好会 ニュース

参加者大募集!
頭の体操、体の健康、毎日を
過しましょう!



ゴルフ同好会

ビギナーもベテランも!!
*今年の春季コンペは5月17日開催!

ゴルフ同好会では毎年春と秋の2回コンペを開催しております。先輩・後輩の垣根を越えた楽しいコンペです。平日開催ですが、若手の参加をお待ちしております。
初参加の方もすぐに打ち解けることができますので今年初めての方も是非ご参加下さい。



「2013年度 春季コンペ」

5月17日(金)
武蔵野ゴルフクラブ
スタート インコース 9時8分

ゴルフコンペへ参加希望者は「総会案内はがき」返信欄に参加の意志を標記下さい。幹事へ直接連絡でも結構です。

〈幹事〉川井田信雄(高・昭45)

〔TEL〕043・2550・4478

2012年度 春季大会(6月15日)成績

- 優勝 山崎 巖 (高・昭36)
- 準優勝 城 正之 (高・昭26)
- 3位 川井田信雄 (高・昭45)
- 4位 米増 主登 (高・昭51)
- 5位 国生 幸一 (高・昭42)
- ベスグロ 山崎 巖 (スコア88)
- 2012年度 秋季大会(11月30日)成績
- 優勝 山崎 巖 (高・昭36)
- 準優勝 川井田信雄 (高・昭45)
- 3位 武田 憲昭 (高・昭31)
- 4位 海江田 怜 (高・昭40)
- 5位 米倉 道代 (高・昭47)
- ベスグロ 山崎 巖 (スコア78)

囲碁同好会

「甚でも打とう!」
今年度は原田名譽アマチュ本因坊を迎えて開催!

囲碁同好会は平成24年5月と平成25年1月に開催しました。5月は単独で、1月は幹事会新年会の開催日に合わせて行いました。参加者の元気な打ち振りにには毎回励まされております。さて、今年の春季同好会は5月24日(金曜日)13時から17時に三州倶楽部で行います。今回は加治木高校同窓生で、アマ囲碁の憧れである「名譽アマチュ本因坊」の原田 実氏(昭29・高6)にもご参加頂き、指導や解説などをしていただきますのでいつもと違った趣きの会になるものと思います。

ご案内は追って差し上げますので、同好会メンバー以外の方も振るってご参加くださいます様お待ちしております。

〈幹事〉海江田 怜(高・昭40)

〔TEL〕0467-86-4068

〈春季大会〉

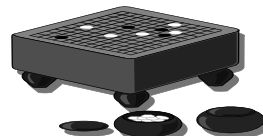
(平成24年5月19日) 参加者7名

- 市来 秀夫 初段(中・昭23)
- 上原 孝司 三段(高・昭29)
- 内田 修 五段(高・昭30)
- 大井 澄佳 八段(中・昭21)
- 立山 勲 四段(高・昭30)
- 長野 忠雄 八段(高・昭30)
- 海江田 怜 五段(高・昭40)

〈新年大会〉

(平成25年1月12日) 参加者5名

- 市来 秀夫 初段(中・昭23)
- 上原 孝司 三段(高・昭29)
- 大井 澄佳 八段(中・昭21)
- 玉利 勝正 五段(高・昭26)
- 海江田 怜 五段(高・昭40)



詩吟同好会

詩吟は「和・輪・笑い」を楽しもう!
今年度は1月21日に初吟会を開催しました。



詩吟同好会は、昭和26年卒のテングラモン6名を中心に、平成22年6月に結成され、千代田岳精会丸の内第二教場に所属しています。それぞれが雅号を取得し、詩吟の会で活動しております。詩吟同好会のモットーは、「和・輪・笑い」で、吟友との和を深め、吟友の輪を広げ、一人でも多くの吟友を!、笑って吟友と楽しもう、即ち「ワ・ワ・ワ」詩吟を中心にして、俳句・漢詩・剣詩舞・コンダクター(演奏)等の勉強も出来ます。来年の総会では、会員の剣詩舞が披露されるかも知れません。健康維持のためにも友人を誘い合って見学にお出で下さることを期待しております。

〔連絡先〕
川口榮三 〔TEL〕042-734-2225

同期会報



このコーナーは
卒年の同じ人の
ヨコヨコのお知らせです。

■加中44期④(昭和20年4年生卒) 関東同期会

平成25年11月8日(金) 13時~15時半、例年の「北の海道」で実施します。体調を整えてご参加下さい。目標の米寿まであと4年になります。昭和の語り部として紙上同窓会にも参加出来る様に随筆を書き留めておいて下さい。詳細は後日お知らせ致します。幹事 飛松謙哉・南川一郎・深川忠志(文責) 上箇悟

■加高8期(昭和31年卒)

関東同好8期会2013年度旅行計画は、平成25年1月21日幹事会で左記の通り決まりました。
①旅行地:広島県宮島、②日時:平成25年10月27・28日、③ホテル(予定):ホテルみやみや宮又は岩惣、④現地集合し翌日現地解散。
(注)27日(日)の夜に同好会の宴会を実施、28日(月)の朝解散後、各自が観光出来る所とし宮島を選びました。 山下重信

■加高9期(昭和32年卒)

今年度は未定でございますので、昨年度のご報告でございます。加高9期卒関東地区同窓会を平成24年10月30日(火)に、三島にて開き関東在住、男(23)女(23)中、男9名、女6名の参加(三島在住の方)に、ご丁寧な案内をしていただき、昼食もなかなか雰囲気の中、楽しいひとときを過ごさせていただきました。幹事の方は江川勝士さんと坂本享さんでございます。 細川時子

■加高11期(昭和34年卒) 関東地区同期会

平成24年は4月3日(水)に約25名が参加して高輪和彊館で開催、会食をしました。2次会は近くのプリンスホテルに会場を移しカラオケを楽しみました。毎年この時期に開催しますので来年も多くの同期生の参加を期待しております。 幹事 満田泰啓

■加高12期(昭和35年卒)

第49回「柁の木会」は平成24年12月1日(土)21名参加し、東京芝浦「牡丹」にて大宴会後、日の出棧橋より水上バスで東京スカイツリーな

■加高13期(昭和36年卒)

今年度は古希同窓会として、3月7日(木)~8日(金)の一泊で霧島ロイヤルホテルにて開催。関東地区では、毎年10月の第三土曜日に同期会を開催しております。(幹事は持ち回り方式) 児玉重人・高橋ミチ子(旧姓・福永) 古本百合子(旧姓・大橋)

■加高16期(昭和39年卒)

① 関東地区39会同窓会を、平成25年2月13日(水)に、恩師高木美智子先生をお招きし、大阪での同窓会開催の準備として新宿「歓」にて開きました。鹿児島からの出席者2名を含め男性16名、女性6名が出席し楽しいひとときを過ごしました。
② 加高昭和39年卒業同窓会は、本年記念すべき卒業50周年目にあたり、今回の同窓会を大阪にて「50周年目の再会・大阪に集う」を、平成25年6月1日(土)にパナソニックリゾート大阪にて開催。2日(日)京都観光を行う予定です。開催日が本総会開催日と重なり本日に残念ですが、本総会には出席できません。総会の盛会をお祈りいたします。 相羽孝師

■加高17期(昭和40年卒)

海江田会長に学年幹事をお任せつかりました。今年の同期会はまだ別段計画はありませんので、龍門会総会に集まり相談したいと思っております。また龍門会役員で同期が頑張っております。総会に行つて応援しましょう。 萩原法子(旧姓・指宿)

■加高23期(昭和46年卒)

還暦同窓会を平成24(2012)年11月23日(金)、24日(土)に霧島ロイヤルホテルにて開催。107名(先生2名)が参加しました。関東地区同期会も秋以降にも企画したいものです。 中園悦朗

■加高31期(昭和54年卒) 関東地区同期会

平成24年7月と11月に開催。平成25年は7月6日(土)と11月開催を予定しております。(幹事は脇岡典典君です)平成23年から関東地区同期会を開催しており、口コミで同級生情報を集めています。 大岩根正浩

〔関東龍門会〕(24年度) 事業報告

幹事長 前原澄雄(昭43年卒)

活動報告

- ①平成24年度総会は6月1日(日)に会員123名、来賓3名の126名が参加して開催されました。議事として会計報告、24年度事業計画等を討議しました。議事として24年度は、常任幹事会5回、学年幹事会3回、会報編集委員会3回開催し、24年度の行事と会報発行を滞りなく遂行しました。
②昨今の個人情報保護等により、新規会員の名簿獲得が厳しさを増しているため、各地区龍門会との横断的な繋がりを意図して、今年度より各地区の総会案内告知をスタリートしました。
③龍門会ホームページの活性化を図るために、昨年度より様々な広報機会に呼び掛けを行ってあります。
④同好会活動は囲碁同好会を2回、ゴルフ同好会を2回開催しました。
⑤昨年発足しました詩吟同好会は1月中旬に初吟会を行い、その発表会に向けて毎週1回の稽古に励んであります。

◆関東龍門会事務局からお願い

◆年会費納入のお願い
関東龍門会の運営は会員皆様方の会費と寄付で賄われており、それらは主として会報制作費と発送費用に充当されております。会員サービスを充実するためには皆様の会費納入が不可欠です。何卒年会費納入にご協力をお願い致します。
◆寄付への御礼とお願い
毎年、会報および総会の席上で寄付金のお願いをしておりますが、87人という大勢の方に37万2千円もの篤志を頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。なお、当会の健全な運営のために、皆様の従来にも増したご支援をお願いいたします。諸情勢厳しき折りに恐縮ですが本年度も何卒よろしくお申し込み申し上げます。なお、ご寄付に当っては、「年会費振込用紙」をご利用いただき金額欄に会費と寄付金額を合算した額をご記入ください。また、従来通り総会時に「寄付」を承ります。

◆関東龍門会への入会促進と 総会・懇親会への参加をお願い

関東龍門会の存在をご存知ない方やこの会報が届かない方がおられましたら、お気軽に事務局へご連絡ください。連絡先は
・幹事長・前原澄雄 (TEL) 03・5496・5843
・副幹事長・西迫宏文 (TEL) 03・5282・7511
(株)ヒューマンウェア内、

また、各ご出身地毎の龍門会や、知人・ご親戚の方で同窓生がいらっしゃる場合は、是非とも呼びかけていただき、本総会・懇親会へお誘い合わせの上、多数のご参加をお待ち申し上げております。なお、同期生や知人・ご親戚の同窓生で当会未登録の方で、当総会案内送付をご希望の場合は、幹事長・前原まで「遠慮なくお申し付けください。」

《平成23年度 会計報告》

(会計担当)副会長 藤島 義行(高37年卒 14期)

関東龍門会平成23年度(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の収支実績は下表の通りです。

<単位:円>

Table with 5 columns: 収入の部, 支出の部, 科目, 決算, 予算, 決算. Rows include 前年度繰越金, 総会費, 印刷関係費, 280,000, 278,150, etc.

(注) 当会報による報告は、決算月日の関係上、平成23年度の会計報告です。24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の会計報告は、25年度総会(平成25年6月1日開催)に於ける承認を経て当会報26年度号(39号)において報告します。

<備考>

- (※1) 24年度総会は24年6月3日に開催、123名、来賓3名の合計126名が参加。上記報告は当総会において承認されたものです。
(※2) 年会費は振込手数料差引き後です。(23年度年会費納入者 327名)
(※3) 寄付金 82口<寄付者氏名は関東龍門会報37号に掲載済み>
(※4) 印刷費は、会報、総会案内状、往復ハガキ、送付用封筒、振込用紙等の費用です。

平成24年度寄付者ご氏名 (敬称略)

- <13年卒>吉満肇 <15年卒>田中健次郎 橋本藤任
<19年卒>福田久子 <20年卒>上齒悟 三段隆 野元保弾
<23年卒>野中隆一郎 <23年卒>市来秀夫 <24年度>杉田宏
<25年卒>森山耕二 山田英子 <26年卒>大山英樹 川口榮三
酒匂昭男 城正之 徳田誠一郎 永長隆徳 <27年卒>上西健司
中村洋子 松元寛郎 <28年卒>井桁美樹子 宮永直幸(故人※)
<29年卒>井上光子 榊山孝一 <31年卒>新村菊雄
藤崎節子 <32年卒>市来研志 肥後陽二 <34年卒>朝倉正昭
上西康生 北井上紀代子 小久保紀光 白濱孝一 別府睦雄
松元典郎 満田泰啓 <35年卒>稲留節徳 鶴田観治郎
中山憲一郎 本田勝 松金瑛子 <36年卒>山崎巖 <37年卒>
常盤毅 肥後カツ子 肥後玲子 藤島義行 <38年卒>徳田捨巳
松原五夫 <39年卒>相羽孝師 内村勝 柿元邦彦 河野正美
小濱正博(故人※) 城憲夫 立山優子 徳永正幸 <40年卒>
海江田伶 北野正英 高橋光弘 藤崎マリ子 松下憲三 溝口恵子
<41年卒>海田京子 大串久美子 黒川幸治 福重利夫
<42年卒>有馬純一郎 鎌田修 藤井豊幸 <43年卒>大久保令子
竹田茂隆 永元幸雄 宝蔵隆 前原澄雄 矢野雅子
<44年卒>岩井隆一 <46年卒>木佐木学 <47年卒>
佐々木真理子 米倉道代 <49年卒>塩村朱美 松野下淳子
<58年卒>中野広行 <60年卒>大槻瑞代
<鹿県・東京事務所>古川耕一 <母高教育振興会>
<<※故人ご家族よりご寄付をいただきました。>>

<関東龍門会>平成24年度 役員

(平成25年3月31日現在) ※ () 内は卒年

- <顧問> 深川忠志(昭20) 今村彬(昭25) 森かずゑ(昭25) 酒匂昭男(昭26)
永長隆徳(昭26) 長谷場純一(昭30) 杉田脩(昭31) 朝倉正昭(昭34)
満田泰啓(昭34) 本田勝(昭35) 中山憲一郎(昭35)
<参与> 行村紀男(昭34) 松元典郎(昭34) 鶴田観治郎(昭35) 松金瑛子(昭35)
<会長> 海江田伶(昭40)
<副会長> 藤島義行(昭37) 北野正英(昭40) 藤崎マリ子(昭40) 山下憲男(昭41)
<幹事長> 前原澄雄(昭43)
<副幹事長> 川井田信雄(昭45) 西迫宏文(昭55)
<常任幹事> 相羽孝師(昭39) 北原源平(昭41) 國生幸一(昭42) 重村博文(昭43)
中村信二(昭45) 中園悦郎(昭46) 上加工世田策(昭47) 塩村朱美(昭49)
松野下淳子(昭49) 大岩根正浩(昭54) 中野広行(昭58)
桑元真二(昭59) 久保裕(昭61) 安井はるみ(昭62) 海江田健司(昭63)
福島雄一(平1)
<会計幹事(兼務)> 西迫宏文(昭55) 補佐:藤島義行(昭37)
<学年幹事>(各期) 各学年・卒業期毎に数名(掲載省略)
<事務局長> 木佐木学(昭46)
<監事> 関田平(昭38) 徳永正幸(昭39)
※各事業担当責任者
☆<会報編集委員会> 前原澄雄(補佐)久保裕
☆<囲碁同好会> 海江田伶(補佐)重村博文
☆<ゴルフ同好会> 川井田信雄(補佐)海江田健司
☆<詩吟同好会> 永長隆徳(幹事)川口榮三(昭26)



平成24年6月3日総会出席者(敬称略、氏名後ろの()は旧姓)

- <20年卒>上齒悟 <23年卒>市来秀夫 <25年卒>今村彬 鯨島貞隼 森山耕二
<26年卒>池ノ上昭義 今吉孝夫 大迫末司 加治木正紀 柏木主計 川口榮三 酒匂昭男
城正之 徳田誠一郎 永長隆徳 西田文雄 古江孝生 本田一 <27年卒>大重巳代志
野村孝終 松元寛郎 餅原一隆 吉川悦郎 <29年卒>井上光子(原田) 岩元隆
上原孝司 榎谷惟光 立山一夫 永長隆房 西山知弘 原田実 <30年卒>有馬昭人
長谷場純一 <31年卒>大迫俊正 新井菊雄 杉田脩 武田憲昭 堀之内亨 米永正浩
<34年卒>古賀千成 深利勝行 別府睦雄 松田勝 満田泰啓 行村紀男
<35年卒>稲留節徳 今村寛 小城道子(山崎) 鶴田観治郎 中村桃子(橋口)
中山憲一郎 姫木昌弘 笛田順子 本田勝 町田博 松金瑛子(宝蔵)
<36年卒>高橋ミチ子(福永) 古本百合子(大橋) 山崎巖 <37年卒>日高昭 藤島義行
(増田) <39年卒>相羽孝師 内村勝 柿元邦彦 妻鹿彬 城憲夫 立山優子 徳永正幸
福村道行 <40年卒>海江田伶 北野正英 栗下操子(永田) 萩原法子(指宿)
高橋光弘 東俊文 藤崎マリ子(徳田) <41年卒>北原源平 坂口義子(白尾) 鯨島信子
比良田千利 福重利夫 山下憲男 <42年卒>國生幸一 藤井豊幸 <43年卒>
重村博文 竹田茂隆 永元幸雄 前原澄雄 矢野雅子(古木) <45年卒>川井田信雄
中村信二 古江弘 <46年卒>木佐木学 中園悦朗 <47年卒>梅橋嘉博 <49年卒>
塩村朱美(久永) 田原孝志 堀之北かずみ 松野下淳子(田村) 向井ひとみ <50年卒>
山本誠 <52年卒>赤津まゆみ(諏訪) 草野幸一 西川みよこ(湯田) 山崎幸一
<53年卒>宮原絹子 <58年卒>青山修一 久保田竜 中野広行 淵邊善彦 <59年卒>
安栖光隆 今市憲一郎 大重光太郎 桑元真二 竹迫実 中原昌憲 永吉昭一 <61年卒>
久保裕 <62年卒>安井はるみ(福留) <63年卒>海江田健司 <平成21年卒>川崎郁
<来賓> <加高校長>黒木浩二 <同窓会会長>二見剛史 <33年卒>
<加高教諭>富岡剛 <平成4年卒> <鹿県・東京事務所>山本誠
<水月ホテル>武井達介 <加治木研究者>会田渉

〔編集後記〕

◆会長交代と同期して、今号より当紙の編集責任者が松元先輩から私・今原に交代しました。今原は前回は編集委員として指導を受けながら基本的には従来からの形式を踏襲して新しい企画も盛り込んでおります。なにとぞよろしくお願ひいたします。◆今号の「時の人」インタビューは、国立大学でありながら強豪校の筑波大ラグビー部・レギュラー選手として活躍していた大先輩が、スपोर्टス校でもない加高が珍しく流石でした。

今号は左記の方が編集作業に携わりました。
松元典郎 鶴田観治郎
藤崎マリ子 相羽孝師
久保裕 西迫宏文
(編集責任者) 前原澄雄 (昭43卒)

<関東龍門会>は皆様の年会費で運営されています。年会費の納入をお願いします